

令和5年度
学校評価



学校の教育活動に対するアンケート結果について（お知らせ）
学校教育に関するアンケート（保護者） 資料1
学校教育に関するアンケート（児童） 資料2
学校評価（教職員） 資料3

加須市立原道小学校

令和6年2月22日

保護者 様

加須市立原道小学校

学校の教育活動に対するアンケート結果について（お知らせ）

残寒の候、保護者の皆様におかれましてはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。日ごろより、本校の教育活動に御理解、御協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

さて、過日は御多用の中、標記アンケートに御協力いただきましてありがとうございます。つきましては、集計結果についてお知らせいたします。

記

1 アンケート集計について

評価結果から、たくさんの項目において「よくあてはまる」「ややあてはまる」（肯定的な評価）と高い評価をいただきました。また、評価（4・3・2・1）・御意見・御要望をとおしてたくさんの感謝や励ましの言葉をいただくと共に、御指摘もいただきました。評価状況は別表のとおりです。（令和5年12月実施 回答数81名）

※評価は4点満点で評価点換算しています。

2 アンケート結果から

(1) 成果（保護者の皆様の評価が高い項目について）

- ・「P T Aや地域の活動を理解して、積極的に関わっている」は、保護者・児童ともに3.3ポイントを上回る高い評価をいただきました。コロナ禍で実施できなかった行事等を以前に準じる形で実施したり、本校の現状に即して、改善を行い実施して参りました。今後とも御協力を頂くことがあるかと存じますがどうぞよろしくお願い致します。
- ・「学校は、感染症対策・熱中症対策について、適切に実施している」は、保護者・児童ともに3.3ポイントを上回る高い評価でした。手洗い・消毒・3密を避けるなどの感染対策への御協力に感謝いたします。また、今年度より「熱中症対策」という言葉を追記いたしました。熱中症計を校庭、体育館に設置し、体育等屋外での活動を行う際に計測し、安全を第一に考え教育活動を行いました。

(2) 課題と改善策（保護者の皆様の評価の低い項目や御要望のあったこと等）

- ・教育活動全体として、「家庭学習（宿題）」（保護者は2.9、児童は3.2）、「あいさつ」（保護者は3.0児童は3.4）が課題となっています。学力は、学校・家庭が一体となることで身に付いていきます。「原道小家庭学習の手引き」を有効活用して学力を定着してまいりたいと考えております。タブレット端末を活用しての学習も

学力向上に役立つと考えます。「あいさつ」については、前年度よりは評価が上がっております。今年も6年生がお手本となり下学年に示してくれています。あいさつも「家庭で・地域で・学校で」日々の取り組みが大切と考えます。教職員はもちろん、引き続き御家庭での取り組みの御協力をお願いします。

- ・「先生との面談の機会が増えるとありがたい」という要望がございました。学校といたしましても保護者の皆様と教職員との意思の疎通ができる機会を増やせればと思います。保護者の皆様の御負担にも配慮して、希望制にするなど十分な検討を重ね来年度に活かして参ります。
- ・「タブレット PC の持ち帰りを金曜日ではなく持ち帰りの少ない曜日でもいいのではないか」という御意見がございました。週末にタブレット PC を活用した家庭学習の取組を行っております。また、保護者アンケート項目で「タブレット型 PC をはじめとした ICT 機器が日常的かつ有効に活用されている。」に対する回答の平均値が他の項目に比べ低いことから、ICT 機器の活用をさらに望まれる保護者もおられると捉えております。できる限り持ち帰りの荷物を少なくするなど引き続き配慮してまいります。
- ・「児童が一人で下校をする機会が増えていることに不安」との御意見がございました。特に低学年が他の学年より早く帰るときについては、学校でも大変心配しており、授業のない職員で可能な範囲で見回り等を適宜行っています。また、学校応援団の皆様にもさらに御協力をいただけるようお声をかけてまいります。保護者の皆様におかれましても御無理のない範囲で見守り等に御協力いただければ幸いです。
- ・「急な授業の繰り上げと一斉下校になったことに対し、もう少し早めに連絡がほしい」という御要望がございました。急なお知らせで御負担をかけたことをお詫び致します。できる限り、早めに対応を判断し、お知らせするようにして参りたいと存じます。さらに、緊急対応の場合、対応が可能な御家庭には順次お子様を引き渡し、御都合がつかない御家庭は、御都合がつくまで学校にて預からせていただく等の対応をしております。
- ・「児童同士の問題に際し、互いに謝って終わりにして、根本的な問題解決に至っていないと感じます」という御意見がございました。御心配をおかけしましたことをお詫び致します。学校において児童同士のトラブルについては、担任が児童の話を傾聴するところから始め、互いの思いを確認した上で、指導や支援また助言等を行い、必要に応じて謝罪の場を設定しています。ここで問題解決とはせず、さらに教職員による見届けに努めております。今後も児童の居場所づくりの推進をしてまいります。

3 まとめ

貴重な御意見ありがとうございました。これらの御意見を真摯に受け止め「子供一人一人のよさを見つけ伸ばす教育」の推進に努めていきたいと思っております。

今後とも御支援、御協力をお願いします。

令和5年度(資料1)

学校教育に関するアンケート(保護者)		4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:あてはまらない				四段階評価
I 学校経営について		4	3	2	1	
1	学校は、教育目標「かしこい子 やさしい子 たくましい子」や経営方針「啐啄同時」をわかりやすく伝えている。	19.8%	61.7%	16.0%	2.5%	3.0
2	学校は、児童一人一人の学力を把握して、伸ばす活動をしている。(かしこい子)	22.2%	58.0%	18.5%	1.2%	3.0
3	学校は、人との関わりを大切に、心豊かで絆を深める児童を育成している。(やさしい子)	27.2%	58.0%	12.3%	2.5%	3.1
4	学校は、健康で体力を育む教育活動を推進している。(たくましい子)	27.2%	65.4%	3.7%	3.7%	3.2
II 施設・設備について		4	3	2	1	
5	施設・設備や教材・教具が安全で使いやすいように整備されており、良く活用されている。	17.3%	67.9%	14.8%	0.0%	3.0
6	校舎内外が整備・整頓され、清掃がいき届いている。	27.2%	53.1%	19.8%	0.0%	3.1
III 学習指導について		4	3	2	1	
7	学校は、確かな学力をつけるために指導方法を工夫し、わかる授業を展開している。	22.2%	59.3%	16.0%	2.5%	3.0
8	学校は、児童が主体的に学習に取り組めるように、体験的な学習やグループ活動を取り入れている。	33.3%	54.3%	11.1%	1.2%	3.2
9	お子さんは、進んで家庭学習(宿題)に取り組んでいる。	27.2%	42.0%	22.2%	8.6%	2.9
10	学校は、体力向上を図るために、体育の授業やRUNRUNタイム(業間運動)等に進んで取り組んでいる。	32.1%	55.6%	12.3%	0.0%	3.2
11	お子さんは、家庭学習においてタブレットPCをはじめとしたICT機器を日常的かつ有効に活用している。	24.7%	46.9%	21.0%	7.4%	2.9
IV 生徒指導・教育相談について		4	3	2	1	
12	学校は、児童に規律ある態度を身につけさせるために、生活目標や学級指導等を通して日々指導している。	28.4%	60.5%	8.6%	2.5%	3.2
13	学校は、「いじめ問題」の未然防止、早期発見・解決に積極的に取り組んでいる。	11.1%	63.0%	19.8%	6.2%	2.9
V 保健指導・健康教育について		4	3	2	1	
14	学校は、新型コロナウイルス感染防止について、適切な対応を行っている。	29.6%	65.4%	4.9%	0.0%	3.3
15	学校は、児童が安全に生活できるように、安全指導・安全管理・学級経営の充実に取り組んでいる。	32.1%	60.5%	7.4%	0.0%	3.3
VI 家庭地域との連携について		4	3	2	1	
16	お子さんは、家庭や地域の方々に自分から元気よくあいさつをしている。	25.9%	50.6%	21.0%	2.5%	3.0
17	学校は、ホームページや学校だより、学年だより、メール等で積極的に情報を発信している。	34.6%	55.6%	9.9%	0.0%	3.3
18	学校は、授業や学校行事等を積極的に公開するとともに、保護者や地域の方々が参加しやすいように配慮している。	42.0%	50.6%	7.4%	0.0%	3.4
19	学校は、児童や地域の方々の声に耳を傾け、誠実に対応している。	28.8%	56.3%	13.8%	1.3%	3.1
20	学校は、PTAや地域の活動を理解して、積極的に関わっている。	38.3%	50.6%	9.9%	1.2%	3.3

令和5年度(資料2)

学校教育に関するアンケート(児童)		4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:あてはまらない				四段階評価
I 学校のことについて		4	3	2	1	
1	学校教育目標である「かしこい子 やさしい子 たくましい子」を知っている。	84.4%	11.5%	3.1%	1.0%	3.8
2	この1年間でできるようになったことがたくさんある。	53.1%	40.6%	5.2%	1.0%	3.5
3	相手のよさを認め合ったり、助け合ったりして生活している。	55.2%	37.5%	6.3%	1.0%	3.5
4	自分の体力を高めるために運動したり、健康に気をつけて生活したりしている。	53.1%	29.2%	13.5%	4.2%	3.3
II 身のまわりのことについて		4	3	2	1	
5	学校は、勉強や生活がしやすい環境になっている。	68.8%	18.8%	11.5%	1.0%	3.6
6	身のまわりの整理・整頓、使った物の片付けをしっかり行っている。	52.1%	34.4%	9.4%	4.2%	3.3
III 学習について		4	3	2	1	
7	授業は楽しくてわかりやすい。	62.5%	29.2%	4.2%	4.2%	3.5
8	授業の中で、体験的な学習をよく行っている。	39.6%	37.5%	20.8%	2.1%	3.2
9	進んで家庭学習(宿題)に取り組んでいる。	47.9%	32.3%	14.6%	5.2%	3.2
10	体育の授業やRUNRUNタイム・外遊びを進んで行っている。	61.5%	25.0%	8.3%	5.2%	3.4
11	タブレット型PCを使う学習は分かりやすく、よく行われている。	62.5%	30.2%	6.3%	1.0%	3.5
IV 学校生活について		4	3	2	1	
12	学校生活のきまりや生活目標をまもっている。	56.3%	34.4%	7.3%	2.1%	3.5
13	いじめのない楽しい学級づくりをしている。	70.8%	21.9%	6.3%	1.0%	3.6
V 保健・安全について		4	3	2	1	
14	手洗い・消毒などで感染症対策を行ったり、水分補給などで熱中症対策をしている。	67.7%	21.9%	5.2%	5.2%	3.5
15	学校の遊具や学習用具は、よくそろえてあり安全に使える。	69.8%	26.0%	2.1%	2.1%	3.6
VI 学校・家庭・地域について		4	3	2	1	
16	家の人や地域の人、友だちや先生へのあいさつがよくできている。	55.2%	29.2%	11.5%	4.2%	3.4
17	学校やクラスのことを、家の人とよく話している。	64.6%	22.9%	8.3%	4.2%	3.5
18	困ったことや悩みについて気軽に相談できる。	61.5%	27.1%	8.3%	3.1%	3.5
19	学校は、自分の意見をよく聞いてくれる。	56.3%	31.3%	10.4%	2.1%	3.4
20	学校に行くのが楽しい。	68.8%	22.9%	2.1%	6.3%	3.5

令和5年度(資料3)

		※値は%				
教職員による自己評価		4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:あてはまらない				四段階評価
I 学校経営・組織運営・研修		4	3	2	1	
1	学校教育目標「かしこい子 やさしい子 たくましい子」や経営方針「啐啄同時」を全職員が理解して、教育活動が進められている。	50.0	50.0	0.0	0.0	3.5
2	目指す学校像の実現に向けて、自己評価シートに掲げた目標の達成に向けた取組を推進している。	56.3	43.8	0.0	0.0	3.6
3	校務分掌の内容は明確であり、相互に理解されている。	62.5	37.5	0.0	0.0	3.6
4	在勤時間の縮減を始め、働き方改革を踏まえた業務改善が進められている。	50.0	37.5	12.5	0.0	3.4
5	一人ひとりの学力を把握して、確実に伸ばす教育活動を展開している。(かしこい子)	37.5	62.5	0.0	0.0	3.4
6	人との関わりを大切にして、心豊かで絆を深める児童を育成している。(やさしい子)	43.8	56.3	0.0	0.0	3.4
7	健康や体力を育む活動を積極的に推進している。(たくましい子)	50.0	50.0	0.0	0.0	3.5
8	学校課題研修は、資質向上に役立っている。	56.3	43.8	0.0	0.0	3.6
9	研修計画は適切である。	56.3	43.8	0.0	0.0	3.6
II 施設・設備管理		4	3	2	1	
10	校内の安全点検が確実に実施・点検され、修繕等が適切に行われている。	68.7	31.3	0.0	0.0	3.7
11	交通安全指導の徹底や、実践的な避難訓練が実施されている。	75.0	25.0	0.0	0.0	3.8
12	施設・設備や教材・教具を安全で使いやすいように整備し、よく活用されている。	50.0	50.0	0.0	0.0	3.5
13	学校図書館が様々な教育活動で有効に活用されている。	12.5	50.0	31.3	6.3	2.7
14	季節に応じた草花の育成や樹木剪定等、緑化活動が適切に行われている。	62.5	37.5	0.0	0.0	3.6
15	校舎内外の整理・整頓に努め、清掃が行き届いている。	37.5	62.5	0.0	0.0	3.4
III 学校の教育活動について		4	3	2	1	
16	確かな学力を身につけさせるために、指導方法を工夫しわかる授業を展開している。	31.3	68.7	0.0	0.0	3.3
17	指導目標・指導計画・授業時間数等の教育課程の編成は、学習指導要領の基準性という趣旨を生かしたものとなっている。	50.0	50.0	0.0	0.0	3.5
18	各教科・領域の全体計画・年間指導計画は、6年間を見通した構成となっている。	50.0	50.0	0.0	0.0	3.5
19	全国学力・学習状況調査や県学習状況調査等、諸調査を授業改善に生かしている。	43.8	56.3	0.0	0.0	3.4
20	児童が主体的に学習に取り組めるように、体験的な学習や問題解決的な学習、グループ学習等を積極的に取り入れている。	37.5	56.3	6.3	0.0	3.3
21	学習課題を明示した授業展開を工夫している。	68.8	31.3	0.0	0.0	3.7
22	言語環境を整え、共通理解を図った指導が行われている。	18.8	75.0	6.3	0.0	3.1

教職員による自己評価		4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:あてはまらない				四段階評価
23	児童は、進んで家庭学習(宿題や自主学習)に取り組んでいる。	0.0	68.8	31.3	0.0	2.7
24	体力の向上を図るために、体育の授業やランタイム等の充実、体育的環境の整備に取り組んでいる。	56.3	37.5	6.3	0.0	3.5
25	教育活動全体を通して、人権感覚を養い、学習活動に人権教育の視点を位置づけた取組が行われている。	37.5	56.3	6.3	0.0	3.3
26	タブレット型PCをはじめとしたICT機器が日常的かつ有効に活用されている。	87.5	12.5	0.0	0.0	3.9
27	AFTと連携した外国語、外国語活動が行われている。	81.3	18.8	0.0	0.0	3.8
IV 生徒指導・教育相談		4	3	2	1	
28	児童に規律ある態度を身につけさせるために、生活目標を設置し学習指導等を通して日々指導している。	81.3	18.8	0.0	0.0	3.8
29	「いじめ問題」の未然防止、早期発見・解決に適切に取り組んでいる。	81.3	18.8	0.0	0.0	3.8
30	不適応状態の児童に対する対応を含め、校内の組織的な教育相談体制が整っている。	68.8	31.3	0.0	0.0	3.7
31	スクールカウンセラーや、市立教育センター等との連携がとれている。	56.3	43.8	0.0	0.0	3.6
32	校内の生徒指導・教育相談体制が整い、情報が共有化されている。	56.3	43.8	0.0	0.0	3.6
33	スマホやSNS等との利便性と危険性について継続的に指導している。	25.0	62.5	12.5	0.0	3.1
V 特別支援教育・キャリア教育		4	3	2	1	
34	全教職員が特別支援教育の趣旨を十分に理解して教育活動を行っている。	43.8	56.3	0.0	0.0	3.4
35	特別支援教育について、計画的・組織的な校内体制が整備されている。	56.3	43.8	0.0	0.0	3.6
36	通常学級における個別の教育的ニーズに基づく支援を要する児童の理解と啓発が成され、指導助言がされている。	37.5	62.5	0.0	0.0	3.4
37	進路教育・キャリア教育について発達段階と中学校との連結が意識され、年間を通して計画的に進められている。	6.3	75.0	18.8	0.0	2.9
38	キャリアパスポートの意義と目的を理解して、活用が成されている。	18.8	68.8	12.5	0.0	3.1
VI 保健指導・健康教育		4	3	2	1	
39	感染症対策や熱中症対策が適切に実施されている。	75.0	25.0	0.0	0.0	3.8
40	朝の健康観察は適切に行われている。	87.5	12.5	0.0	0.0	3.9
41	保健室利用について、教職員の共通理解が図られている。	50.0	50.0	0.0	0.0	3.5
42	アレルギー対応を含めた給食指導・食育指導が適切に行われている。	56.3	37.5	6.3	0.0	3.5
43	児童が安心安全に生活できるように、安全指導や安全管理、学級経営の充実に取り組んでいる。	62.5	37.5	0.0	0.0	3.6
VII 家庭・地域との連携		4	3	2	1	
44	学校評価の結果や改善策を保護者や地域に分りやすく示している。	43.8	56.3	0.0	0.0	3.4

教職員による自己評価		4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:あてはまらない				四段階評価
45	児童は、職員や地域の方々に自分から元気よくあいさつしている。	12.5	68.8	18.8	0.0	2.9
46	ホームページや学校だより、学年だより、メール等で積極的に情報を発信している。	43.8	56.3	0.0	0.0	3.4
47	授業や学校行事等を積極的に公開するとともに、保護者や地域の方々が参加しやすいように配慮している。	50.0	50.0	0.0	0.0	3.5
48	児童や保護者、地域の方々の声に耳を傾け、誠実に対応している。	68.8	31.3	0.0	0.0	3.7
49	学校応援団による教育支援活動や環境整備活動等が推進されている。	43.8	56.3	0.0	0.0	3.4
50	小・中学校等、異校種間の連携、交流が積極的に行われている。	12.5	43.8	37.5	6.3	2.6
51	PTAや地域の活動を理解して、積極的に関わっている。	37.5	62.5	0.0	0.0	3.4